

# 平成 28(2016) 年度版 津軽鉄道 安全報告書

(この報告書は平成 28 年度の津軽鉄道における安全確保の取り組みとその結果について、鉄道事業法に基づき公表するものです。)

## 1、社長からのメッセージ

日頃から津軽鉄道をご利用いただき有難うございます。

当社は「安全」がすべての基本であることを念頭に運行しております。安全で安定した列車運行は鉄道の使命であり鉄道サービスの柱です。安全の追及には完全というゴールはありません。安全・安心の創造に向け、社員それぞれが当事者意識を持って全社一丸となって不断の努力をまいります。

## 2、安全に関する基本方針

当社では、安全第一の意識をもって事業活動を行える管理体制の整備に努めるとともに、次の安全基本方針を定め、鉄道事業の基本的使命である『輸送の安全確保』に全社員で取り組みます。

- ・ 安全の確保は輸送の生命である。
- ・ 規程の遵守は安全の基礎である。
- ・ 執務の厳正は安全の要件である。



## 3、安全目標

今年度も継続して、「鉄道事故ゼロ」を目標に社員一同安全確実な鉄道輸送を目指します。

## 4、重点実施施策

- ・ 基本動作の励行
- ・ 事故防止のためのヒヤリハット情報収集
- ・ 安全輸送に対する意識の高揚



## 5、安全管理体制

安全管理規程など規則類に基づき組織体制を整え、安全パトロールを定期的実施。  
また、現場からヒヤリハット情報を収集し、事故の芽を摘む取り組みを実施。  
安全統括管理者を中心に安全管理に努めております。

## 6、平成 28 年度の当社運転事故・輸送障害発生状況

|                              |             |
|------------------------------|-------------|
| ◇鉄道運転事故（※列車衝突・列車脱線・列車火災）     | 発生ありません。    |
| ◇インシデント                      | 発生ありません。    |
| ◇輸送障害（列車が 30 分以上の遅れ又は運休したもの） |             |
| 自然災害による運休（強風のため運転見合わせ）       | 3 件         |
| 踏切障害事故（警報機の無い農道踏切での軽自動車衝突事故） | 2 件（死亡 1 名） |

## 7、事故防止対策

踏切事故注意箇所においては、踏切警標の増設・更新・緊急連絡先を掲示。

遠足などで列車を利用する児童に対しては、列車妨害防止運動グッズを無料配布。

また、ホームからの転落事故防止として、駅改札時間の調整、駅係員とアテンダントの適切な誘導、また、ホームに注意看板を設置して転落事故防止に取り組んでいます。

## 8、安全確保の取り組み

当社では、踏切道の安全横断並びに列車運行の安全性向上を図る為、枕木交換工事・踏切道敷板交換工事と踏切警報機機器交換工事、並びに車両定期検査を実施致しました。

今後も保安度向上のため各工事を随時進めてまいります。夜間工事や踏切通行規制など、ご不便をお掛け致しますが列車の安全運行の為、皆様のご理解ご協力をお願い致します。

## 9、安全対策実施状況

当社では毎月24日を『安全総点検の日』と定め、安全パトロールの実施と各職場単位で勉強会を実施。異常時の運転取扱い方法の確認や連絡体制の再確認、その他信号設備等の総点検を実施しています。

## 10、安全のための車両及び施設の整備点検等の実施

### ①車両の保守・点検

客車重要部検査 2両

ラッセル車全般検査 1両

### ②施設の整備

枕木交換工事（338本）

焼范道踏切の枕木敷板交換工事

津軽中里駅構内踏切の機器交換工事

五所川原起点 6k100m の踏切警標看板等整備と雑木林枝伐採整理



## 11、お客様とのコミュニケーション

有人駅に設置の『ご投句箱』への投書、また、本社やアテンダントに寄せられたお客様から頂いたご意見・ご要望は、随時社長まで周知しております。

また、地域で連携し旅客サービスの向上を図るため JR 五所川原駅・観光案内所・沿線観光施設との意見交換会を定期的の実施して、お客様からの意見を共有しています。

当社概要や時刻表・運賃表などは当社ホームページでもご覧になれます。<http://tsutetsu.com/>



青森県五所川原市字大町 3 9

津 軽 鉄 道 株 式 会 社

本社 T E L 0173-34-2148

F A X 0173-34-2149

（平成 29 年 8 月作成）